

水辺愛護会通信

令和4年度 第1号 (令和4年7月発行)
横浜市道路局河川企画課
TEL : 045-671-4215
e-mail : do-mizube@city.yokohama.jp

水辺愛護会が各種表彰を受賞しました

みどりの愛護
国土交通大臣表彰
和泉川源流を楽しむ会



清掃活動の様子
(下)
活動場所での集合写真
(左)

和泉川源流を楽しむ会は、平成9年より、瀬谷市民の森を流れる源流にて清掃やホタル育成、生き物や植物の観察等を実施しています。



日本河川協会
河川功労者表彰
二ツ橋水辺愛護会



除草活動の様子
(下)
活動場所での集合写真
(左)

二ツ橋水辺愛護会は、平成10年より、和泉川二ツ橋の水辺の約10,000㎡にて清掃・除草、鯉のぼりの掲揚等を実施しています。



水辺愛護会のホタル観賞会に参加しました

水辺愛護会の活動場所にホタルが生息しており、自主的活動としてホタル観賞会を実施している団体があります。今年は2団体のホタル観賞会に河川企画課の職員が参加し、写真を撮影しました。ご活動に参加させていただきありがとうございました。



ホタルの里
水辺愛護会
(保土ヶ谷区)の
6月10日(金)
の鑑賞会



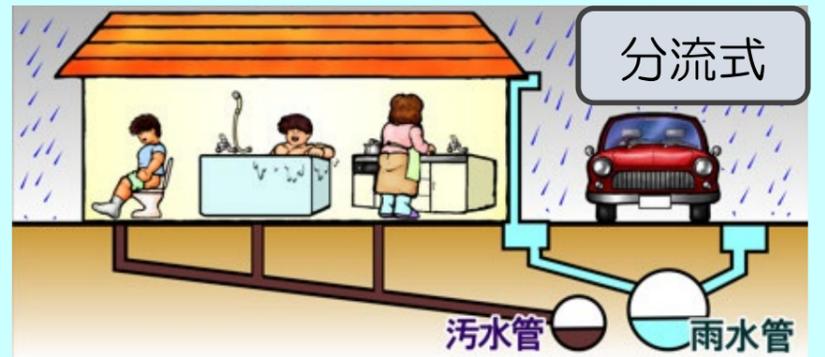
関ヶ谷ホタルの里
水辺愛護会(金沢区)の
6月19日(日)の
鑑賞会

ごみと水辺のはなし ～資源循環局政策調整課より～ 「排水溝に捨てたごみの行方」

道路わきの雨水桝（ます）に捨てられているたばこの吸い殻がよく目に付きますが、こういったごみがどこに流れていくかご存じですか？

雨水桝などにつながる排水管ですが、地域によって、「雨水は雨水管で、生活排水などの汚水とは別に流す方式」（分流式）と、「雨水を汚水と同一の排水管で下水処理場に流す方式」（合流式）があります。雨水桝に入ったごみは、排水管を詰まらせる原因となるほか、分流式の場合は直接川や海に流れて環境を汚染します。合流式の場合は水再生センター（下水処理場）に流れ込み、下水処理に悪影響を与える恐れがあります。

雨水桝をきれいにすることは、川や海をきれいに保つことに役立ちます。



「環境月間」にパネルを用いた広報を初めて実施！



展示したパネル（左）



市庁舎での「プラごみ削減キャンペーン」の様子（上）

横浜市資源循環局は、6月の「環境月間」に合わせて「プラごみ削減キャンペーン」を実施しました。

その際、市庁舎や18区の実施場所に水辺愛護会の啓発パネルを設置していただきました。今後も、水辺愛護会の広報を進めてまいります。

【新担当者よりご挨拶】

初めまして。今年度より水辺愛護会を佐久間と一緒に担当させていただくことになった橋田（きた）と申します。社会人として初めての担当業務が水辺愛護会ということで大変緊張しておりますが、皆様のお役に立てるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。橋田

【ご連絡】

ご活動時の写真📷を撮っていますか？

水辺愛護会の活動補助金の報告には、活動報告の写真を添付することが必須になっています。活動時には写真撮っていただくようよろしくお願いいたします。

編集後記

本号も最後までお読みいただきありがとうございます。河川企画課の佐久間です。今年度は、初めて「環境月間」に合わせた水辺愛護会の広報を実施しました。水辺愛護会の活動を少しでも多くの方に知っていただき、水辺愛護会への参加者が増えるよう広報を進めてまいります。広報のためにも、現地確認等を行わせていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。